

3 歳出

(1) 決算状況

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	24,836,184,064	24,066,811,783	340,119,477	429,252,804	96.9
1 8 年 度	24,380,561,000	23,122,647,433	836,711,064	421,202,503	94.8
比 較 増 減	455,623,064	944,164,350	-496,591,587	8,050,301	2.1
増 減 率	1.9	4.1	-59.4	1.9	—

歳出決算額は24,066,811,783円で、前年度と比較して944,164,350円（4.1%）の増となっている。歳出予算額のうち、翌年度繰越額は340,119,477円で、その主な内訳は、民生費86,280,000円、土木費215,724,300円などで、繰越明許費と事故繰越である。

(2) 歳出款別決算額の状況

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議 会 費	258,054,000	256,902,550	0	1,151,450	99.6
総 務 費	2,970,177,000	2,913,865,029	0	56,311,971	98.1
民 生 費	7,544,767,852	7,300,107,628	86,280,000	158,380,224	96.8
衛 生 費	1,960,826,040	1,905,426,086	18,409,177	36,990,777	97.2
労 働 費	47,058,000	46,454,989	0	603,011	98.7
農 林 水 産 業 費	670,407,000	664,303,212	2,000,000	4,103,788	99.1
商 工 費	749,160,046	744,983,084	0	4,176,962	99.4
土 木 費	2,564,043,131	2,246,781,657	215,724,300	101,537,174	87.6
消 防 費	1,266,845,000	1,261,938,757	0	4,906,243	99.6
教 育 費	3,010,529,011	2,953,990,531	0	56,538,480	98.1
災 害 復 旧 費	58,352,000	39,703,511	17,706,000	942,489	68.0
公 債 費	3,289,744,000	3,289,389,953	0	354,047	99.9
諸 支 出 金	442,966,000	442,964,796	0	1,204	99.9
予 備 費	3,254,984	0	0	3,254,984	0.0
歳 出 合 計	24,836,184,064	24,066,811,783	340,119,477	429,252,804	—

(3) 予算の流用

当年度の歳出予算の流用は、115件で、16,109,609円である。

節における流用額が1件30万円以上のものは、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節または細節	金 額	事 由
総務費	総務管理費	修繕料	334,975	冷暖房機器監視装置修繕費他不足のため
		委託料	800,000	節の変更のため
			547,700	防災行政無線管理業務委託料不足のため
民生費	児童福祉費	委託料	344,000	松原ホーム物置屋根、外壁トタン張替作業委託のため
	災害救助費	委託料	485,000	節誤りのため
衛生費	保健衛生費	備品購入費	315,000	必要備品購入（ファンヒーター・長椅子等）
土木費	道路橋りょう費	修繕料	334,950	中悪戸橋の修繕が必要になったため
	河川費	工事請負費	699,300	工事費精算のため
		公有財産購入費	1,082,780	用地交渉の結果、買収単価が増額となったため
		補償補てん及び賠償金	1,568,586	事業費清算のため
	都市計画費	工事請負費	1,371,000	事業費清算のため
	住宅費	手数料	424,536	汚泥処分手数料不足のため
教育費	小学校費	委託料	983,850	建設計画及び敷地構成計画に地形測量が必要となったため
	中学校費	手数料	1,249,500	耐震診断判定が必要となったため
	保健体育費	修繕料	2,795,100	修繕料へ移行のため
		備品購入費	408,870	陸上競技場用器具購入のため
			870,597	陸上競技場用器具購入のため
		負担金補助及び交付金	364,530	能代市スポーツ少年団選手派遣費不足のため、「秋田県ドッジボール選手権大会、春の全国小学生ドッジボール選手権大会東北大会」

(4) 予備費の充用

当年度の予備費充用は、16件で、4,745,016円である。

節における充用額が1件30万円以上のものは、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節または細節	金 額	事 由
民生費	災害救助費	扶助費	2,105,000	平成19年9月17日、18日豪雨災害による見舞金支出のため
商工費	商工費	工事請負費	384,216	烏野水道送水管の国道7号線横断箇所付近で漏水していることが判明したので、国道陥没のおそれがあるので速急に補修工事が必要のため
教育費	高等学校費	工事請負費	830,550	緊急に車椅子対応トイレに改修する必要があるため

(5) 翌年度への繰越額

翌年度への繰越額は繰越明許費 7件・321,710,300円、事故繰越 1件・18,409,177円 合計 8件・340,119,477円で内訳は次のとおりである。

①一般会計（繰越明許費）

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	保育所施設整備費補助金	86,280,000
農林水産費	林業費	林業振興費	高能率生産団地路網整備事業費	2,000,000
土木費	土木管理費	土木総務費	浄化槽設置整備事業費	2,642,000
	道路橋りょう費	道路新設改良費	中川原地区整備事業費	127,005,300
			向能代地区整備事業費	74,277,000
	河畔公園費	河畔公園費	能代河畔公園整備事業費	11,800,000
災害復旧費	公共土木施設災害復旧費	土木施設災害復旧費	補助道路河川災害復旧事業費	17,706,000
計			7件	321,710,300

②一般会計（事故繰越）

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
衛生費	清掃費	塵芥処理費	指定ごみ袋等管理費	18,409,177

(6) 款別の決算状況

歳出における款別の決算状況は、次のとおりである。

【1款 議会費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
19年度	258,054,000	256,902,550	0	1,151,450	99.6
18年度	235,252,500	233,800,997	0	1,451,503	99.4
比較増減	22,801,500	23,101,553	0	-300,053	0.2
増減率	9.7	9.9	—	-20.7	—

議会費の支出済額は256,902,550円で、前年度と比較して23,101,553円（9.9%）の増である。

【2款 総務費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
19年度	2,970,177,000	2,913,865,029	0	56,311,971	98.1
18年度	2,877,084,250	2,644,498,845	204,871,000	27,714,405	91.9
比較増減	93,092,750	269,366,184	-204,871,000	28,597,566	6.2
増減率	3.2	10.2	皆減	103.2	—

総務費の支出済額は2,913,865,029円で、前年度と比較し269,366,184円（10.2%）の増である。この主な要因は、19年度に繰越した防災行政無線整備事業費などの増によるものである。

総務費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
総 務 管 理 費	財政調整基金積立金	218,108,000
	「広域」一般管理費等負担金	35,453,000
	「広域」能代山本スポーツリゾートセンター運営費負担金	65,652,000
	地域振興基金積立金	500,000,000
	防災行政無線施設整備工事	119,700,000
選 挙 費	参議院議員選挙費	30,462,817
	県議会議員選挙費	21,272,148
国 民 体 育 大 会 費	秋田わか杉国体・秋田わか杉大会能代市実行委員会運営費補助金	81,785,000

【3款 民生費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	7,544,767,852	7,300,107,628	86,280,000	158,380,224	96.8
1 8 年 度	7,194,143,404	7,008,922,826	64,695,500	120,525,078	97.4
比 較 増 減	350,624,448	291,184,802	21,584,500	37,855,146	-0.6
増 減 率	4.9	4.2	33.4	31.4	—

民生費の支出済額は7,300,107,628円で、前年度と比較し291,184,802円（4.2%）の増である。この主な要因は、法人保育所等運営費負担金の増、国民健康保険特別会計及び老人保健医療特別会計等への繰出金の増によるものである。

民生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
社 会 福 祉 費	ハグハグこども園運営委託料	10,712,000
	社会福祉協議会補助金	27,498,000
	扶助費（障害者に関するもの）	647,720,301
	老人福祉施設委託料	14,790,459
	二ツ井ふくし会補助金	15,919,440
	住基情報等システム構築委託料	24,360,000
	秋田県後期高齢者医療広域連合負担金	18,208,688
	扶助費（福祉医療費）	407,520,318
	老人保健医療特別会計へ（繰出金）	605,036,238
	秋田県町村土地開発公社償還金	19,620,647
	「広域」高齢者交流センター運営費負担金	33,855,000
	国民健康保険特別会計へ（繰出金）	499,564,168
	介護保険特別会計へ（繰出金）	639,436,724

民生費つづき

児 童 福 祉 費	保育所施設整備費補助金	48,718,500
	すこやか子育て支援事業費補助金（乳児養育支援金）	33,840,000
	すこやか子育て支援事業費補助金（保育所）	24,783,287
	法人保育所運営費補助金	45,551,740
	法人保育所等運営費負担金	480,377,370
	扶助費（児童手当・児童扶養手当）	636,783,740
	留守家庭児童会運営委託料	17,151,000
生 活 保 護 費	扶助費	1,338,974,926
災 害 救 助 費	扶助費	21,415,660

【４款 衛生費】

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	1,960,826,040	1,905,426,086	18,409,177	36,990,777	97.2
1 8 年 度	1,986,012,318	1,917,077,077	43,989,000	24,946,241	96.5
比 較 増 減	-25,186,278	-11,650,991	-25,579,823	12,044,536	0.7
増 減 率	-1.3	-0.6	-58.2	48.3	—

衛生費の支出済額は1,905,426,086円で、前年度と比較し11,650,991円（0.6％）の減である。翌年度繰越額18,409,177円は、ごみ袋納入の遅れによる事故繰越である。

衛生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

（単位：円）

項	支 出 科 目	支出済額
保 健 衛 生 費	「広域」病院群輪番制病院運営事業負担金	16,594,000
	健診業務委託料（山本組合総合病院）	25,810,767
	健診業務委託料（能代市山本郡医師会）	56,496,280
	総合健診業務委託料	10,659,452
	妊婦健康診査委託料	17,884,500
	個別予防接種委託料	36,045,551
	国民健康保険特別会計へ（繰出金）直営診療所分	24,509,000
清 掃 費	「広域」衛生総務費負担金	19,105,000
	一般廃棄物収集運搬委託料	142,863,000
	パッカー車購入（塵芥処理費）	12,915,000
	「広域」南部清掃工場運営費負担金	204,770,000
	「広域」北部粗大ごみ処理工場運営費負担金	44,066,000
	「広域」公債費負担金（塵芥処理費）	305,930,000
	「広域」中央衛生処理場運営費負担金	165,737,000
	「広域」公債費負担金（し尿処理費）	214,584,000
	北秋田市周辺衛生施設組合負担金	63,634,000

【5款 労働費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	47,058,000	46,454,989	0	603,011	98.7
1 8 年 度	47,449,000	45,635,506	0	1,813,494	96.2
比 較 増 減	-391,000	819,483	0	-1,210,483	2.5
増 減 率	-0.8	1.8	—	-66.7	—

労働費の支出済額は46,454,989円で、前年度と比較し819,483円（1.8%）の増である。

労働費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
労 働 諸 費	高年齢者就業機会確保事業費補助金	10,243,000

【6款 農林水産業費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	670,407,000	664,303,212	2,000,000	4,103,788	99.1
1 8 年 度	758,357,050	742,015,365	10,819,000	5,522,685	97.8
比 較 増 減	-87,950,050	-77,712,153	-8,819,000	-1,418,897	1.3
増 減 率	-11.6	-10.5	-81.5	-25.7	—

農林水産業費の支出済額は664,303,212円で、前年度と比較して77,712,153円（10.5%）の減である。この主な要因は、県営ほ場整備事業費負担金等の減である。

翌年度繰越額については、林道西ノ沢小滝開設事業費などが終了したが、新たに高能率生産団地路網整備事業費が繰越となったものである。

農林水産業費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
農 業 費	目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業費補助金	38,066,000
	県営ため池等整備事業費負担金	10,263,750
	県営ほ場整備事業費負担金	50,570,000
	能代地区国営総合農地開発事業受益者負担軽減対策費補助金	47,522,000
	農地・水・環境保全向上活動支援事業費負担金（共同活動）	34,706,400
	経営体育成基盤整備事業（高度化支援）補助金	47,778,080
林 業 費	伐倒駆除委託料	19,761,000
	林道開設工事	45,999,450
	森林整備地域活動支援交付金	12,334,050
	林道米代線開設事業費負担金	22,694,310

【7款 商工費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	749,160,046	744,983,084	0	4,176,962	99.4
1 8 年 度	742,209,000	733,961,720	0	8,247,280	98.9
比 較 増 減	6,951,046	11,021,364	0	-4,070,318	0.5
増 減 率	0.9	1.5	—	-49.4	—

商工費の支出済額は744,983,084円で、前年度と比較して11,021,364円（1.5%）の増である。

商工費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
商 工 費	雇用奨励金	21,900,000
	商業活性化総合支援事業費補助金	10,560,000
	中小企業融資斡旋保証料補給金	17,270,940
	生活バス路線維持費補助金	33,710,000
	マイタウン・バス運行費補助金	20,779,000
	中小企業機械類設備資金融資斡旋預託金	20,000,000
	中小企業融資斡旋預託金	300,000,000

【8款 土木費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	2,564,043,131	2,246,781,657	215,724,300	101,537,174	87.6
1 8 年 度	2,569,498,469	2,111,663,873	310,826,564	147,008,032	82.2
比 較 増 減	-5,455,338	135,117,784	-95,102,264	-45,470,858	5.4
増 減 率	-0.2	6.4	-30.6	-30.9	—

土木費の支出済額は2,246,781,657円で、前年度と比較し135,117,784円（6.4%）の増である。
この主な要因は、昨年度の暖冬から変わり、除排雪経費が増となったことによるものである。
翌年度繰越額について、主な内容は、中川原、向能代両地区整備事業費である。

土木費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
土 木 管 理 費	浄化槽設置整備事業費補助金	45,817,000
	浄化槽整備事業特別会計へ（繰出金）	58,832,000
	農業集落排水事業特別会計へ（繰出金）	14,178,000
道 路 橋 り ょ う 費	除排雪委託料	84,717,290
	富根学校通り線防雪柵新設工事	33,929,700
	一般維持工事	35,299,950
	防雪柵設置・撤去工事	23,680,650
	舗装補修工事	54,955,950
	除雪車購入（備品購入費）	24,412,500

土木費つづき

道 路 橋 り ょ う 費	中川原地区道路改良工事	26,749,950
	向能代地区道路改良工事費	17,206,850
	排水対策工事	110,799,450
	上台薄井線等道路改良工事	119,093,100
	道路用地購入費	89,385,389
	移転等補償費	35,506,305
	中川原橋詳細設計業務委託料	12,277,650
	交通安全施設整備費（光熱水費）	33,457,139
	交通安全施設整備費（修繕料）	15,922,045
	交通安全施設整備費（交通安全施設工事）	10,413,900
河 川 費	檜山川運河築堤護岸工事	11,815,650
港 湾 費	重要港湾改修事業費負担金	15,000,000
都 市 計 画 費	下水道事業特別会計へ（繰出金）	531,000,000
	二ツ井中央公園整備工事	94,530,450
	二ツ井中央公園用地購入費	27,383,304
住 宅 費	芝童森住宅下水道切替工事	13,169,100
	一般維持補修工事	17,337,390
	屋根・外壁補修工事	10,307,850
河 畔 公 園 費	芝生広場整備工事	14,245,350
	河畔公園用地購入費	58,100,000

【 9 款 消防費】

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	1,266,845,000	1,261,938,757	0	4,906,243	99.6
1 8 年 度	1,304,735,000	1,273,429,330	28,603,000	2,702,670	97.6
比 較 増 減	-37,890,000	-11,490,573	-28,603,000	2,203,573	2.0
増 減 率	-2.9	-0.9	皆減	81.5	—

消防費の支出済額は1,261,938,757円で、前年度と比較し11,490,573円（0.9％）の減である。
 翌年度繰越額については、消防団員活動服等統一事業費など合併補助事業が完了したことに
 伴い減となったものである。

消防費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

（単位：円）

項 費	支 出 科 目	支出済額
消 防 費	「広域」消防本部・署費負担金	1,120,673,000
	「広域」公債費負担金	36,192,000
	市町村非常勤消防団員等普通負担金	19,906,155

【 1 0 款 教育費】

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	3,010,529,011	2,953,990,531	0	56,538,480	98.1
1 8 年 度	2,917,684,630	2,758,793,401	86,003,000	72,888,229	94.6
比 較 増 減	92,844,381	195,197,130	-86,003,000	-16,349,749	3.5
増 減 率	3.2	7.1	皆減	-22.4	—

教育費の支出済額は2,953,990,531円で、前年度と比較し195,197,130円（7.1％）の増である。この主な要因は、二ツ井統合小学校用地購入費の増によるものである。

翌年度繰越金については、第四小学校基本設計委託費などの合併補助事業が完了したことに伴い減となったものである。

教育費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

（単位：円）

項	支 出 科 目	支出済額
教 育 総 務 費	奨学金貸付金	30,611,000
	奨学基金へ（積立金）	30,171,702
小 学 校 費	二ツ井小学校スクールバス購入（備品購入費）	12,540,150
	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助金	36,211,874
	第四小学校実施設計業務委託料	37,160,550
	第四小学校基本設計委託料	18,375,000
	二ツ井統合小学校基本設計委託料	15,015,000
	二ツ井統合小学校実施設計業務委託料	34,965,000
	浅内小学校グラウンド整備工事	50,400,000
	二ツ井統合小学校用地購入費	243,406,648
中 学 校 費	常盤中学校パソコン一式購入（備品購入費）	12,190,500
	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助金	30,838,109
高 等 学 校 費	パラペット及び壁面補修工事	18,175,500
幼 稚 園 費	すくすく子育て幼稚園保育料支援金	18,194,000
	すこやか子育て支援事業費補助金（幼稚園）	45,891,382
	幼稚園就園奨励費補助金	56,200,800
社 会 教 育 費	清掃保守保安管理委託料（文化会館）	10,349,047
	舞台業務委託料（文化会館）	22,946,700
	運営業務委託料（文化会館）	18,826,500
保 健 体 育 費	陸上競技場整備工事	15,213,450

【11款 災害復旧費】

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	58,352,000	39,703,511	17,706,000	942,489	68.0
1 8 年 度	87,057,000	86,890,320	0	166,680	99.8
比 較 増 減	-28,705,000	-47,186,809	17,706,000	775,809	-31.8
増 減 率	-33.0	-54.3	皆増	465.4	—

災害復旧費の支出済額は39,703,511円で、前年度と比較し47,186,809円（54.3％）の減である。翌年度繰越額については、道路河川災害復旧事業費である。

【12款 公債費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	3,289,744,000	3,289,389,953	0	354,047	99.9
1 8 年 度	3,161,625,000	3,160,769,072	0	855,928	99.9
比 較 増 減	128,119,000	128,620,881	0	-501,881	0.0
増 減 率	4.1	4.1	—	-58.6	—

公債費の支出済額は3,289,389,953円で、前年度と比較し128,620,881円（4.1%）の増である。

公債費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
公 債 費	元金	2,799,672,145
	利子	489,694,783

【13款 諸支出金】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 9 年 度	442,966,000	442,964,796	0	1,204	99.9
1 8 年 度	492,094,000	405,189,101	86,904,000	899	82.3
比 較 増 減	-49,128,000	37,775,695	-86,904,000	305	17.6
増 減 率	-10.0	9.3	皆減	33.9	—

諸支出金の支出済額は442,964,796円で、前年度と比較し37,775,695円（9.3%）の増である。

この主な要因は、仁井田浄水場増設工事及び北東部地区配水管布設事業に係る水道事業会計への出資金の増である。

この出資金については、市債を財源としており、その償還時に交付税措置されることとなっている。

諸支出金の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	支 出 科 目	支出済額
公 営 企 業 費	水道事業会計へ（投資及び出資金）	411,799,000
	水道事業会計へ（繰出金）	31,165,796

【14款 予備費】

(単位：円、%)

区 分	当初予算額（補正予算含む）	予備費充用額	不 用 額
1 9 年 度	8,000,000	4,745,016	3,254,984
1 8 年 度	10,000,000	2,640,621	7,359,379
比 較 増 減	-2,000,000	2,104,395	-4,104,395
増 減 率	-20.0	79.7	-55.8

予備費の当初予算額（補正予算含む）は8,000,000円で、これに対する充用額は4,745,016円となっている。

予備費充用の主なものは、「（4）予備費の充用」で前述のとおりである。

空白ページ